

# 事 業 報 告 書

令和2年度（令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで）

## (1) 農作物共済関係

(引受)

区分		項目	組合員数 (延)	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要
			人	a	kg	円	円	円	円	
水 稲 (令和2年産)	一 筆 方 式	東 部	2,690	154,902.9	5,167,902	948,498,628				
		高 松	5,284	228,702.6	7,434,198	1,367,784,505				
		小 豆	261	8,467.5	247,092	45,712,020				
		中 讃	3,393	162,381.3	5,406,265	997,626,646				
		仲多度	2,979	166,553.4	5,680,113	1,050,195,774				
		三 豊	4,516	228,815.9	7,925,684	1,442,363,331				
		計	19,123	949,823.6	31,861,254	5,852,180,904	12,473,426	1,744,071	14,217,497	
麦 (令和2年産)	一 筆 方 式	小 豆	2	14.2	214	11,608				
		小計	2	14.2	214	11,608	356	267	623	
	災害収入共済方式	東 部	26	13,329.8		55,085,915				
		高 松	90	39,437.5		173,208,155				
		中 讃	58	20,047.8		96,716,193				
		仲多度	105	30,005.9		153,855,689				
		三 豊	94	28,424.8		139,552,858				
	小計	373	131,245.8		618,418,810	23,656,795	18,598,902	42,255,697		
計	375	131,260.0		618,430,418	23,657,151	18,599,169	42,256,320			
麦 (令和3年産)	一 筆 方 式	小 豆	3	21.1	394	12,256				
		小計	3	21.1	394	12,256	333	248	581	
	災害収入共済方式	東 部	19	10,928.0		44,467,783				
		高 松	68	30,253.0		141,085,913				
		中 讃	55	18,593.8		87,751,162				
		仲多度	98	28,141.7		152,400,346				
		三 豊	82	25,965.3		130,058,871				
	小計	322	113,881.8		555,764,075	20,543,186	16,149,655	36,692,841		
計	325	113,902.9		555,776,331	20,543,519	16,149,903	36,693,422			

(参考)

水稲	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	93.5%	93.8%	94.0%	96.2%	94.1%
事業計画対比		108.3%	108.6%	111.1%	98.9%
10a当たり			335kg	61,613円	
1組合員当たり		49.7a	1,666kg	306,028円	

麦	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	86.7%	86.8%		89.9%	86.8%
事業計画対比		110.0%		115.9%	112.8%
10a当たり				48,794円	
1組合員当たり		350a		1,710,081円	

引受の概況

【水稲】

栽培農家の減少や高齢化、収入保険への移行等に伴い、引受戸数は1,331戸減少の19,123戸（前年対比93.5%）、引受面積は631ha減少の9,498ha（同93.8%）、共済金額は2億3,167万円減少の58億5,218万円（同96.2%）となった。

また、品種別引受面積では、早期、短期のコシヒカリ及び普通期のヒノヒカリを合わせて県下で71.6%の面積を占めている。

【麦】

収入保険への移行に伴い、引受延戸数は50戸減少の325戸（前年対比86.7%）、引受面積は174ha減少の1,139ha（同86.8%）、共済金額は6,265万円減少の5億5,578万円（同89.9%）となった。

一筆方式では、引受延戸数は1戸増加の3戸（同150.0%）、引受面積は6.9a増加の21.1a（同148.6%）、共済金額は648円増加の1.2万円（同105.6%）となり、災害収入共済方式では、引受延戸数は51戸減少の322戸（86.3%）、引受面積は174ha減少の1,139ha（同86.8%）、共済金額は6,265万円減少し、5億5,578万円（同89.9%）となった。

(被害)

区分		項目	被害 組合員数(延)	共済減収量 又は減収量	共済金	共済金		摘要
						共済金額		
			人	kg	円	%		
水 稲	一 筆 方 式	東 部	87	21,440	3,759,838	0.4		
		高 松	241	44,253	8,162,807	0.6		
		小 豆	21	1,952	361,120	0.8		
		中 讃	166	25,778	4,686,570	0.5		
		仲多度	174	29,316	5,423,460	0.5		
		三 豊	133	33,432	6,184,920	0.4		
		計	822	156,171	28,578,715	0.5		
麦 (令和2年産)	一 筆 方 式	小 豆	0	0	0	0.0		
		小計	0	0	0	0.0		
	災害収入共済方式	東 部	7	17,483	1,290,156	2.3		
		高 松	15	25,104	1,882,208	1.1		
		中 讃	4	11,320	735,748	0.8		
		仲多度	16	38,906	1,955,249	1.3		
		三 豊	22	49,587	4,448,209	3.2		
	小計	64	142,400	10,311,570	1.7			
計	64	142,400	10,311,570	1.7				

被害の概況

## 【水稲】

全域でスクミリンゴガイによる食害、ウンカによる倒伏等の虫害が発生した。また、山間部を中心にイノシシ、サルの獣害による被害が見られ収穫皆無となった園地もあった。病害では、紋枯病やイモチ病、風水害では、局地的な降雨による倒伏が見られた。

## 【麦】

播種期に雨が少なかったが、12月下旬から1月下旬にかけて多雨となり一部圃場で発芽不良が発生した。気温が平年より概ね2℃高く推移したことで徒長気味となり、3月から4月にかけての雨、強風で倒伏などの風水害、土壌湿潤害での品質低下が発生した。一部地域ではイノシシによる獣害が見られた。

(支払)

区分		項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
					保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
				円	円	円	円	円	円	%
水 稲	一 筆	令和2年12月23日	28,578,715	0	14,217,497	14,361,218	0	0	0	100
		-	0	0	10,311,570	0	0	0	-	
		災害収入	令和2年11月26日	10,311,570	0			0	0	100
計			38,890,285	0	24,529,067	14,361,218	0	0	100	

(2) 家畜共済関係  
(引受)

区 分	項 目	有資格	事業計画	引 受	引受頭数	共済金額	共済掛金 組合員等負担額	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要	
		頭 数	頭 数	頭 数	事業計画 頭 数						%
死 亡 廃 用 共 済	搾 乳 牛	頭	頭	頭	%	円	円	円	円		
		東 部	2,155	2,120	2,075	97.9	654,309,944				
		高 松	1,400	1,400	1,352	96.6	411,466,600				
		小 豆	49	45	48	106.7	20,775,200				
		中 讃	103	100	108	108.0	42,934,950				
		仲多度	600	600	743	123.8	263,016,750				
		三 豊	455	450	473	105.1	177,923,150				
	計	4,762	4,715	4,799	101.8	1,570,426,594	62,357,672	62,341,983	124,699,655		
	育 成 乳 牛	東 部	500	500	589	117.8	274,797,450				
		高 松	720	720	685	95.1	179,484,650				
		小 豆	5	5	8	160.0	5,497,600				
		中 讃	20	20	23	115.0	11,593,100				
		仲多度	243	100	449	449.0	124,793,450				
		三 豊	257	250	238	95.2	91,271,200				
		計	1,745	1,595	1,992	124.9	687,437,450	7,653,016	7,646,255	15,299,271	
	繁 殖 用 雌 牛	東 部	90	90	123	136.7	70,980,000				
		高 松	919	900	973	108.1	281,710,650				
		小 豆	75	75	82	109.3	38,307,900				
		中 讃	140	140	179	127.9	82,749,000				
		仲多度	231	230	267	116.1	97,188,200				
		三 豊	597	550	595	108.2	232,225,000				
		計	2,052	1,985	2,219	111.8	803,160,750	8,098,788	8,048,078	16,146,866	
	育 成 ・ 肥 育 牛	東 部	5,454	5,350	5,444	101.8	1,009,947,500				
		高 松	7,250	6,950	7,675	110.4	2,339,081,450				
		小 豆	711	710	723	101.8	371,029,660				
		中 讃	1,400	1,400	1,499	107.1	487,278,100				
仲多度		6,860	6,860	7,549	110.0	1,428,710,300					
三 豊		14,392	14,050	13,812	98.3	5,022,953,300					
計		36,067	35,320	36,702	103.9	10,659,000,310	80,339,144	80,217,467	160,556,611		
種 豚	東 部	1,272	800	0	0.0	0					
	高 松	60	-	-	-	-					
	小 豆	4	-	-	-	-					
	中 讃	1,867	1,130	1,134	100.4	45,360,000					
	仲多度	-	-	-	-	-					
	三 豊	750	700	71	10.1	2,840,000					
	計	3,953	2,630	1,205	45.8	48,200,000	1,252,532	834,564	2,087,096		

死亡 廃用 共済	肉豚	東 部	6,900	-	-	-	-				
		高 松	600	-	-	-	-				
		小 豆	40	-	-	-	-				
		中 讃	16,165	10,870	10,807	99.4	129,684,000				
		仲多度	-	-	-	-	-				
		三 豊	2,120	1,800	-	-	-				
		計	25,825	12,670	10,807	85.3	129,684,000	31,349	19,666	51,015	
合 計		74,404	58,915	57,724	98.0	13,897,909,104	159,732,501	159,108,013	318,840,514	(交付金 159,108,013円) (納入保険料 0)	

区 分		項 目	有資格 頭 数	事業計画 頭 数	引 受 頭 数	引受頭数 事業計画 頭 数	共済金額	共済掛金 組合員等負担額	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要
疾 病 傷 害 共 済	乳 用 牛	東 部	1,869	1,840	1,799	97.8	47,431,216				
		高 松	1,508	1,510	1,446	95.8	43,651,899				
		小 豆	52	45	54	120.0	2,119,585				
		中 讃	100	100	98	98.0	3,090,000				
		仲多度	740	740	821	110.9	19,255,007				
		三 豊	500	450	491	109.1	17,685,500				
		計	4,769	4,685	4,709	100.5	133,233,207	36,075,411	36,074,142	72,149,553	
	肉 用 牛	東 部	2,312	2,230	2,318	103.9	21,815,143				
		高 松	4,123	3,840	4,172	108.6	45,525,108				
		小 豆	480	480	462	96.3	6,865,668				
		中 讃	1,052	800	870	108.8	12,077,660				
		仲多度	4,370	4,370	4,642	106.2	34,834,644				
		三 豊	8,950	7,900	8,978	113.6	61,019,864				
		計	21,287	19,620	21,442	109.3	182,138,087	24,424,789	24,422,711	48,847,500	
	種 豚	東 部	802	-	-	-	-				
		高 松	60	-	-	-	-				
		小 豆	4	-	-	-	-				
		中 讃	-	-	-	-	-				
		仲多度	-	-	-	-	-				
		三 豊	740	-	-	-	-				
		計	1,606	0	-	-	-			0	
合 計		27,662	24,305	26,151	107.6	315,371,294	60,500,200	60,496,853	120,997,053	(交付金 60,229,935円) (納入保険料 0)	

#### 引受の概況

制度改正から2年目を迎えた。期首に期間中の飼養予定頭数で引き受けをし、期末に期間中の飼養実態に応じて掛金の調整を行う方式となり、期末の調整が始まった。当初計画と実際に飼養した頭数が大きく異なった場合、掛金の差額調整が大きくなった組合員もみられた。

1頭当たりの評価額は前年度より高く、規模が大きい組合員においては、掛金の増加から付保割合の低下が顕著である。また、豚においては掛金率が上がり、群単位肉豚での引受がなくなり、種豚の引受戸数も減少した。

死亡廃用共済では、搾乳牛62戸4,799頭、育成乳牛58戸1,992頭、繁殖用雌牛99戸2,219頭、育成・肥育牛180戸36,702頭、種豚2戸1,205頭、肉豚3戸10,807頭の引受けとなった。

疾病傷害共済では乳用牛63戸4,709頭、肉用牛180戸21,442頭の引受けとなった。

共済金額は、死亡廃用共済で搾乳牛157,043万円、育成乳牛68,744万円、繁殖用雌牛80,316万円、育成・肥育牛1,065,900万円、種豚4,820万円、肉豚12,968万円となり、疾病傷害共済は乳用牛13,323万円肉用牛18,214万円となった。

(事故)

死亡廃用事故

(令和2年4月～令和3年3月請求分)

区 分	項 目			
	死亡頭数	廃用頭数	総 頭 数	支払共済金
	頭	頭	頭	円
搾 乳 牛	237	193	430	103,767,692
育 成 乳 牛	71	5	76	6,379,732
繁 殖 用 雌 牛	21	8	29	8,833,485
育 成 ・ 肥 育 牛	785	84	869	167,598,992
繁 殖 用 雌 馬				
育 成 ・ 肥 育 馬				
種 豚	38		38	1,590,000
特 定 肉 豚				
群 単 位 肉 豚				
合 計	1,152	290	1,442	288,169,901

※死亡廃用事故支払共済金は期末調整に係る返還及び追加支払は含まない。

疾病傷害事故

(令和2年4月～令和3年3月請求分)

区 分	項 目	
	頭数	支払共済金
	頭	円
乳 用 牛	3,930	79,811,759
肉 用 牛	6,967	94,846,124
一 般 馬		
種 豚		
合 計	10,897	174,657,883

事故の概況

死亡廃用事故の総頭数は減少したが、牛において1頭当たりの評価額が高く支払共済金は増加した。種豚は引受戸数が5戸から2戸に減少しそれに伴って死亡廃用事故頭数が減少した。

死廃事故総頭数は、前年度より33頭減の1,442頭（前年対比97.8%）となり、支払共済金は2,167万円増の2億8,817万円（同108.1%）となった。牛では、前年度より54頭減の1,404頭（同96.3%）となり、支払共済金は2,702万円増の2億8,658万円（同109.7%）となった。種豚では、前年度より76頭減の38頭（同33.3%）となり、支払共済金は363万円減の159万円（同30.5%）となった。

病傷事故総頭数は、前年度より563頭減の10,897頭（同95.1%）となり、支払共済金は1,449万円減の1億7,466万円（同92.3%）となった。令和2年引受より診療費の1割を組合員が負担する事となり、診療費の9割を共済金として支払われることとなったため、1件当たりの共済金が477円ほど減少し16,028円となった。

依然として呼吸器病が主要疾病を占めている大型農場での呼吸器病対策（ワクチン接種、煙霧消毒等）を今後も継続していく必要があると考えられる。

(損害防止)  
特定損害防止

区分	項目	対象疾病	対象頭数		経費概算	摘要
			頭	円		
乳牛	繁殖障害		610		2,519,380	
	周産期疾患		367		2,342,400	
	乳房炎		642		2,574,760	
	運動器疾患		1,001		2,423,440	
	呼吸器疾患					
肉用牛	繁殖障害		489		1,930,340	
	運動器疾患					
	呼吸器疾患		336		399,400	
豚	繁殖障害					
その他経費						
合計			3,445		12,189,720	

一般損害防止

区分	項目	対象頭数(回数)	実施内容	経費概算		摘要
				頭	円	
	健康検査	2,423	健康検査、ハードヘルス、栄養度、BCS、		288,747	
	予防衛生	118,309	畜舎消毒、潜在精巢検査、虚弱子牛対策、導入時疾病予防、乳房炎予防、棒磁石投与、肝機能予防、寄生虫駆除、害虫駆除、ビタミン補給、産後起立不能予防、繁殖障害予防、運動器予防、子牛疾病予防、煙霧消毒、尿石症予防、予防注射(豚3種混合、牛イバラキ病、IBR、TSV、牛5種混合、牛6種混合、牛異常産3・4種混合、牛ヘモフィルス、牛大腸菌性下痢症、牛コロナウイルス感染症、牛下痢5種混合、マンヘミア・ヘモリチカ感染症、ボツリヌス感染症)等		6,302,936	
	飼養管理指導	戸82	血液検査、代謝プロファイルテスト、VtA検査、巡回指導		3,921,000	削蹄奨励 7,842頭
	講習会 講話会	-			-	
計					10,512,683	

(診療所)

診療所名	獣医職員数	管内				損害防止事業									
		有資格頭数	疾病傷害共済加入頭数	診療件数		特損実施内容				一損実施内容					
				共済事故	事故外	種目	頭数	重点事項	経費概算	頭数	重点事項	経費概算	その他		
東部	3人	4,181頭	4,117頭	2,166件	353件	乳用牛	690頭	乳用牛及び肉用牛 繁殖障害の検査と 処置指導	2,554,320円	2,149頭	繁殖傷害予防 消化器、代謝病予防 出生子牛疾病予防 虚弱子牛対策	209,190円			
中央	9人	6,163頭	6,134頭	3,469件	1,009件	繁殖障害、周産期疾患、乳房炎、運動器疾患	1,239頭	乳用牛 周産期疾患の検査及び処置指導、乳房炎の検査及び処置指導、運動器疾患の検査と処置指導	4,639,860円	9,689頭	代謝プロファイルテスト 害虫駆除 テストステロン測定 棒磁石投与	204,001円			
小豆出張所	1人	530頭	516頭	269件	155件		121頭	腸炎予防 尿石症予防 外内寄生虫予防 肝機能予防 子牛疾患治療補助 導入時疾病予防	323,530円	5,363頭	48,748円				
中部	4人	6,262頭	6,431頭	2,563件	381件	肉用牛	587頭	呼吸器疾患の検査と処置指導	1,883,120円	1,262頭		283,908円			
三豊	5人	9,450頭	9,469頭	2,699件	648件	繁殖障害、呼吸器疾患	929頭		3,112,420円	3,567頭		327,319円			
計	21人	26,056頭	26,151頭	10,897件	2,391件		3,445頭		12,189,720円	16,667頭		1,024,418円			

(注)加入頭数は、期首引受及び期中変更とする。

(3) 果樹共済関係

(引受)

うんしゅうみかん

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
			人	a	kg	円	円	円	円	
半減収	平成30年度	高松	74	1,396.1	156,445	12,117,000				
		小豆	17	350.2	42,314	3,047,000				
		中讃	91	2,670.8	326,420	33,115,000				
		仲多度	23	436.1	59,026	4,088,000				
		三豊	147	4,312.8	523,051	36,549,000				
		計	延実	352						
			実	267	9,166.0	1,107,256	88,916,000	4,338,798	1,858,018	6,196,816
	総合	令和元年度	高松	63	1,179.8	119,483	10,044,000			
			小豆	16	331.7	36,594	2,895,000			
			中讃	90	2,567.3	288,300	31,305,000			
仲多度			19	318.8	40,669	3,044,000				
三豊			103	3,048.9	349,564	26,661,000				
	計	延実	291							
		実	215	7,446.5	834,610	73,949,000	2,854,943	1,852,434	4,707,377	
殺一般	令和2年度	高松	49	876.4	95,393	8,991,000				
		小豆	13	172.7	18,844	1,643,000				
		中讃	77	2,232.8	269,980	31,844,000				
		仲多度	19	318.8	47,646	4,117,000				
		三豊	93	2,807.1	316,827	27,900,000				
	計	延実	251							
		実	185	6,407.8	748,690	74,495,000	2,906,770	1,894,484	4,801,254	

(参考)

うんしゅうみかん	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	86.0%	86.1%	89.7%	100.7%	102.0%
事業計画対比		81.6%		95.3%	97.6%
10a当たり			1,168 kg	116,257円	

うんしゅうみかん(災害収入方式)

区分		項目	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
災害収入	元年度	三豊	3	140.0	1,724,332	1,379,000			
		計	延実	3					
		実	3	140.0	1,724,332	1,379,000	49,951	33,942	83,893
	2年度	三豊	3	140.0	1,780,575	1,423,000			
計		延実	3						
	実	3	140.0	1,780,575	1,423,000	49,626	33,105	82,731	

(参考)

うんしゅうみかん(災害収入)	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	100.0%	100.0%	103.3%	103.2%	98.6%
事業計画対比		93.3%		96.3%	91.9%
10a当たり			127,184円	101,643円	

いよかん

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
半減収	平成30年度	中讃	2	31.0	1,770	90,000			
		三豊	2	21.2	1,082	55,000			
		計	延実	4					
			実	4	52.2	2,852	145,000	4,988	3,422
総合	令和元年度	中讃	2	31.0	1,661	92,000			
		三豊	2	21.2	1,200	67,000			
		計	延実	4					
			実	4	52.2	2,861	159,000	3,896	3,283
殺一般	令和2年度	中讃	2	31.0	1,528	89,000			
		三豊	2	21.2	1,139	66,000			
		計	延実	4					
			実	4	52.2	2,667	155,000	3,647	3,048

(参考)

いよかん	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	100.0%	100.0%	93.2%	97.5%	93.3%
事業計画対比		74.6%		68.6%	67.0%
10 a 当たり			511kg	29,693円	

## 指定かんきつ

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
半 減 收 相 合 一 殺	平成 30 年度	高松	人	a	kg	円	円	円	円	
		高松	14	252.3	10,501	1,384,000				
		小豆	2	89.9	3,692	384,000				
		中讃	10	310.0	18,296	1,718,000				
		仲多度	1	36.6	1,439	197,000				
		三豊	22	633.2	31,286	4,252,000				
		計	延実	49				244,301	201,440	445,741
		計	実	47	1,322.0	65,214	7,935,000			
	令和 元 年度	高松	12	229.3	10,448	1,677,000				
		小豆	2	89.9	3,375	387,000				
		中讃	8	180.0	9,514	1,132,000				
		仲多度	1	36.6	2,092	344,000				
		三豊	21	531.7	27,779	4,511,000				
		計	延実	44						
	計	実	42	1,067.5	53,208	8,051,000	201,481	200,043	401,524	
令和 2 年度	高松	10	170.0	8,174	1,401,000					
	小豆									
	中讃	8	180.0	9,530	1,294,000					
	仲多度	1	36.6	1,961	347,000					
	三豊	20	464.5	22,682	3,963,000					
	計	延実	39							
	計	実	38	851.1	42,347	7,005,000	169,348	168,097	337,445	

(参考)

指定かんきつ	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	90.5%	79.7%	79.6%	87.0%	84.0%
事業計画対比		79.5%		80.9%	78.1%
10 a 当たり			498kg	82,305円	

## 指定かんきつ(災害収入方式)

区分		項目	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災 害 収 入	元 年 度	高松	人	a	円	円	円	円	円
		高松	1	25.9	240,049	192,000			
		計	延実	1	25.9	240,049	192,000	4,752	4,632
	2 年 度	高松	人	a	円	円	円	円	円
		高松	2	60.9	1,371,411	1,096,000			
		計	延実	2	60.9	1,371,411	1,096,000	28,764	28,075

(参考)

指定かんきつ(災害収入)	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	200.0%	235.1%	571.3%	570.8%	605.7%
事業計画対比		203.0%		570.8%	710.5%
10 a 当たり			225,191円	179,967円	

## ぶどう

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
半 減 收 相 合 一 殺	令 和 元 年 度	東部	人	a	kg	円	円	円	円	
		東部	5	66.5	3,922	2,088,000				
		高松	7	124.0	11,248	7,932,000				
		小豆								
		中讃	23	315.8	24,649	15,243,000				
		仲多度	3	72.0	2,555	1,426,000				
		三豊	35	488.0	36,973	24,229,000				
	計	延実	73							
	計	実	64	1,066.3	79,347	50,918,000	1,916,374	1,484,335	3,400,709	



半相殺	減収総合一般	令和2年度	人		a		kg		円		円		円	
			東 部	5	58.0	4,866	2,635,000							
			高 松	4	60.0	4,413	3,807,000							
			小 豆											
			中 讚	20	289.9	23,240	15,863,000							
			仲多度	3	72.0	4,746	3,015,000							
			三 豊	36	476.0	34,196	23,476,000							
			計	延実 68										
				59	955.9	71,461	48,796,000	1,967,535	1,612,099	3,579,634				

(参考)

ぶどう半相殺	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	92.2%	89.6%	90.1%	95.8%	105.3%
事業計画対比		84.6%		89.7%	98.3%
10 a 当たり			748kg	510,472円	

### ぶどう（災害収入方式）

区分		項目	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災害収入	元年度	仲多度	人 10	a 213.0	円 9,431,486	円 7,540,000	円	円	円
		計	延実 10						
	2年度	仲多度	9	197.0	9,083,537	7,263,000			
		計	延実 9						
			7	197.0	9,083,537	7,263,000	177,917	88,796	266,713

(参考)

ぶどう災害収入	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	87.5%	92.5%	96.3%	96.3%	104.8%
事業計画対比		89.5%		93.2%	101.8%
10 a 当たり			461,093円	368,680円	

### なし

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	元年度	三 豊	人 20	a 359.2	kg 52,410	円 11,641,000	円	円	円
		計	延実 20						
	2年度	三 豊	18	310.9	39,888	8,926,000			
		計	延実 18						
			12	310.9	39,888	8,926,000	340,377	174,001	514,378

(参考)

なし	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	92.3%	86.6%	76.1%	76.7%	71.2%
事業計画対比		77.7%		69.7%	64.6%
10 a 当たり			1,283 kg	287,102円	

### なし（災害収入方式）

区分		項目	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災害収入	元年度	三豊	人 2	a 81.3	円 5,894,575	円 4,715,000	円	円	円
		計	延実 2						
	2年度	三豊	1	50.0	4,112,707	3,290,000			
		計	延実 1						
			1	50.0	4,112,707	3,290,000	112,438	62,042	174,480

(参考)

なし災害収入	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	50.0%	61.5%	69.8%	69.8%	65.5%
事業計画対比		50.0%		56.7%	53.2%
10 a 当たり			822,541円	658,000円	

も も

区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	減収	令和元年度	東部	人	a	kg	円	円	円	円
			11	197.4	12,395	3,497,000				
			高松	8	118.8	6,886	1,919,000			
			中讃	61	1,268.8	82,087	22,874,000			
			仲多度	5	86.9	5,170	1,342,000			
	三豊	28	607.9	33,842	9,451,000					
	計	延実	113							
	68	2,279.8	140,380	39,083,000	1,199,655	872,104	2,071,759			
	令和2年度	東部	7	64.0	4,334	1,236,000				
		高松	6	92.4	5,476	1,536,000				
中讃		51	1,039.5	65,901	18,313,000					
仲多度		3	47.0	3,449	869,000					
三豊		25	449.5	26,554	7,393,000					
計	延実	92								
56	1,692.4	105,714	29,347,000	899,292	653,566	1,552,858				

(参考)

	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	82.4%	74.2%	75.3%	75.1%	75.0%
事業計画対比		72.0%		72.9%	72.9%
10 a 当たり			625kg	173,405円	

か き

区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	減収	令和元年度	高松	人	a	kg	円	円	円	円
			19	804.4	46,616	5,101,000				
			中讃	27	649.8	41,509	4,394,000			
			仲多度	4	115.0	6,677	705,000			
			三豊	18	553.5	37,194	3,517,000			
	計	延実	68							
	67	2,122.7	131,996	13,717,000	625,249	430,259	1,055,508			
	樹園地	一般	中讃	32	1,864.6	138,625	13,142,000			
			計	延実	32					
	32	1,864.6	138,625	13,142,000	319,591	226,160	545,751			
半相殺	減収	令和2年度	高松	人	a	kg	円	円	円	円
			17	773.7	47,830	5,528,000				
			中讃	24	612.8	41,805	4,671,000			
			仲多度	4	92.0	5,088	565,000			
			三豊	18	522.0	31,779	3,208,000			
	計	延実	63							
	62	2,000.5	126,502	13,972,000	647,071	448,354	1,095,425			
	樹園地	一般	中讃	32	1,819.7	137,396	13,904,000			
			計	延実	32					
	32	1,819.7	137,396	13,904,000	342,112	243,265	585,377			

(参考)

	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金	かき 樹園地	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	92.5%	94.2%	95.8%	101.9%	103.8%	前年度対比	100.0%	97.6%	99.1%	105.8%	107.3%
事業計画対比		93.0%		94.8%	96.9%	事業計画対比		95.3%		96.1%	97.6%
10 a 当たり			632kg	69,843円		10 a 当たり			755 kg	76,408円	

< り

区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	減収	元年度	東部	人	a	kg	円	円	円	円
			10	424.0	3,266	1,365,000				
			計	延実	10					
	10	424.0	3,266	1,365,000	52,161	32,507	84,668			
	2年度	東部	9	244.0	1,053	464,000				
計		延実	9							
9	244.0	1,053	464,000	20,940	14,258	35,198				

(参考)

	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	90.0%	57.5%	32.2%	34.0%	41.6%
事業計画対比		56.7%		31.6%	38.7%
10 a 当たり			43kg	19,016円	

キウイフルーツ（災害収入方式）

区分		項目	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
災害収入	平成30年度	高松	10	188.1	10,524,605	8,414,000			
		小豆	4	59.4	3,106,247	2,483,000			
		仲多度	18	519.5	33,867,517	27,085,000			
		三豊	9	108.5	8,924,758	7,137,000			
		計	延実 41	875.5	56,423,127	45,119,000	1,127,975	315,833	1,443,808
	令和元年度	高松	7	118.5	7,511,454	6,007,000			
		小豆	4	60.7	3,118,579	2,492,000			
		仲多度	14	264.3	15,184,088	12,141,000			
		三豊	7	88.1	7,486,282	5,985,000			
		計	延実 32	531.6	33,300,403	26,625,000	802,263	346,977	1,149,240
	令和2年度	高松	6	114.0	6,689,317	5,348,000			
		小豆	4	60.0	2,831,027	2,263,000			
仲多度		11	186.7	11,875,829	8,947,000				
三豊		4	26.0	1,810,827	1,447,000				
計		延実 25	386.7	23,207,000	18,005,000	532,800	224,917	757,717	

(参考)

キウイフルーツ	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	78.1%	72.7%	69.7%	67.6%	65.9%
事業計画対比		49.6%		46.1%	43.0%
10a当たり			600,129円	465,606円	

キウイフルーツ（樹体共済）

区分		項目	組合員数	引受面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
樹体共済	令和元年度	仲多度	5	220.1	80,966,857	64,770,000			
		三豊	5	38.7	11,940,401	9,550,000			
		計	延実 10	258.8	92,907,258	74,320,000	448,603	354,964	803,567
	令和2年度	仲多度	6	234.9	56,938,969	45,548,000			
		三豊	4	25.6	6,445,118	5,154,000			
計		延実 10	260.5	63,384,087	50,702,000	398,033	334,151	732,184	

(参考)

キウイフルーツ	組合員数	引受面積	共済価額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	100.0%	100.7%	68.2%	68.2%	91.1%
事業計画対比		54.3%		38.7%	52.1%
10a当たり			2,433,170円	1,946,334円	

引受の概況

栽培農家の高齢化・後継者不足に伴う栽培中止及び改植・廃園等に加え、収入保険への移行もあり、うんしゅうみかん（前年対比△40戸、△1,038.7a）、いよかん（同0戸、△0.0a）、指定かんきつ（同△3戸、△181.4a）、ぶどう（同△6戸、△126.4a）、なし（同△2戸、△79.6a）、もも（同△12戸、△597.4a）、かき（同△5戸、△167.1a）、くり（同△1戸、△180.0a）、キウイフルーツ・災害収入方式（同△7戸、△144.9a）と収穫共済においては、いよかんを除いた樹種で戸数・面積ともに減少となった。樹体共済のキウイフルーツは戸数に増減なく、面積は1.7aの微増となった。総共済金額は278,843千円となり、47,953千円の減少となった。

(被害)

区分		項目		被害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額			
				人	a	kg	円	%			
令和元年産	りんしゅうみかん	半相殺	減収総合一般	高松	25	391.7	20,904	748,210	6.2		
				小豆	3	26.1	1,785	52,990	1.7		
				中讃	29	905.1	49,390	1,900,030	5.7		
				仲多度	1	20.0	1,493	74,360	1.8		
				三豊	27	1,006.8	51,989	1,386,510	3.8		
				計	延実	85					
				延実	80	2,349.7	125,561	4,162,100	4.7		
令和2年産	りんしゅうみかん	半相殺	減収総合一般	高松	19	300.0	15,378	468,500	4.7		
				小豆	2	22.9	1,467	61,490	2.1		
				中讃	26	785.5	43,115	1,997,940	6.4		
				仲多度	3	52.0	3,497	137,150	4.5		
				三豊	40	1,400.6	64,340	1,559,070	5.8		
				計	延実	90					
				延実	79	2,561.0	127,797	4,224,150	5.7		
元年産	いよかん	半相殺	減収総合一般	中讃	1	16.0	392	8,740	9.7		
				三豊	0	0.0	0	0	0.0		
				計	延実	1					
延実	1	16.0	392	8,740	6.0						
2年産	いよかん	半相殺	減収総合一般	中讃	1	16.0	324	5,170	5.6		
				三豊	0	0.0	0	0	0.0		
				計	延実	1					
延実	1	16.0	324	5,170	3.3						
令和2年産	指定かんきつ	半相殺	減収総合一般	高松	6	100.8	2,119	109,690	7.9		
				小豆	0	0.0	0	0	0.0		
				中讃	2	25.0	878	72,610	4.2		
				仲多度	1	30.0	852	45,310	23.0		
				三豊	7	166.4	4,380	284,050	6.7		
				計	延実	16					
				延実	16	322.2	8,229	511,660	6.4		
令和2年産	ぶどう	半相殺	減収総合一般	東部	2	22.0	284	28,470	1.4		
				高松	1	18.0	438	38,010	0.5		
				中讃	3	57.8	2,434	549,440	3.6		
				仲多度	1	26.0	589	84,780	5.9		
				三豊	9	173.5	5,064	789,490	3.3		
				計	延実	16					
				延実	15	297.3	8,809	1,490,190	2.9		
		災害収	入共済	一般	仲多度	3	44.0	1,598	404,241	11.7	
					計	延実	3				
					延実	3	44.0	1,598	404,241	11.7	
令和2年産	なし	半相殺	減収総合一般	三豊	10	145.1	9,488	744,430	6.4		
				計	延実	10					
		災害収	入共済	一般	三豊	2	81.3	10,719	1,108,071	23.5	
					計	延実	2				
					延実	2	81.3	10,719	1,108,071	23.5	
令和2年産	もも	半相殺	減収総合一般	東部	1	20.0	564	84,640	2.4		
				高松	2	25.8	815	106,860	5.6		
				中讃	21	410.4	13,029	1,356,220	5.9		
				仲多度	2	42.0	1,170	132,480	9.9		
				三豊	9	235.9	4,838	364,270	3.9		
				計	延実	35					
				延実	27	734.1	20,416	2,044,470	5.2		
令和2年産	かき	半相殺	減収総合一般	高松	4	221.8	5,390	78,630	1.5		
				中讃	3	67.1	2,437	144,220	3.3		
				仲多度	3	74.0	1,767	38,680	5.5		
				三豊	9	190.9	5,854	268,030	7.6		
		計	延実	19							
		樹園地	一般	減収総合一般	中讃	8	201.6	11,291	867,230	6.6	
					計	延実	8				
延実	8				201.6	11,291	867,230	6.6			
2年産	くり	半相殺	減収総合一般	東部	6	131.0	398	85,480	6.3		
				計	延実	6					
延実	6	131.0	398	85,480	6.3						

区分	項目	被害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金		
						人	a	kg
平成 31 年 産	キ ウ イ フ ル ー ツ	災 害 収 入 共 済	高松	4	91.7	1,715	383,958	4.6
			小豆	1	11.0	644	460,928	18.6
			仲多度	10	237.0	7,615	2,181,099	8.1
			三豊	7	87.0	3,813	1,599,729	22.4
			計	22	426.7	13,787	4,625,714	10.3
31 年 産	キ ウ イ フ ル ー ツ	樹 体 共 済	仲多度	3	205.1	0	9,725,916	15.0
			三豊	2	18.6	0	1,431,580	15.0
			計	5	223.7	0	11,157,496	15.0

被害の概況

【令和元年産うんしゅうみかん、いよかん、令和2年産指定かんきつ】

元年5月から8月にかけて高温、乾燥、小雨で推移したため、葉やけ・生理落果も多く小玉果が発生。9月から10月にかけて台風の襲来及び曇天、長雨による傷果、汚損果、腐敗果が発生した。イノシシ・サル・ハクビシン等による食害が発生した。

【令和2年産くり】

8月の高温少雨で肥大不足、小玉果が見られた。9月上旬の台風10号により枝折れが発生。収穫前にサル及びイノシシによる食害が発生した。

【令和元年産キウイフルーツ】

前年の西日本豪雨等による影響で樹勢が低下していたことに加え、元年7月上旬から下旬にかけての多雨、その後の高温乾燥、8月中旬の台風10号から8月末まで降雨が続き、9月は高温乾燥になり、過湿と高温乾燥の繰り返しにより、根の活性が低下し、高温による葉の過蒸散で樹体消耗が激しく、葉枯れ、枝の枯死が見られた。5月中旬の強風及び9月下旬の台風17号により枝折れ、落果、傷果が発生した。

【令和2年産ぶどう】

暖冬で十分な休眠が得られず発芽に影響があった。6月下旬から7月の日照不足、多雨により裂果が発生したほか、果粒が黒とう病や晩腐病に罹患し汚損果が多発し減収した。8月は高温乾燥となり果粒が萎縮し落果する房が見られ、着色不良も多く品質低下及び減収となった。ハクビシン、カラス等による食害が発生した。

【令和2年産もも】

4月低温と降雨により着花不良の園が多く見られた。5月上旬に縮葉病が多発し、一部は果実に罹患し早期落果となった。5月中旬から6月中旬にかけて少雨となり早生品種は小玉傾向であった。7月の長雨と日照不足は果実肥大を促す一方で糖度低下や着色不良、核割れを生じさせた。サル、カラスによる食害が発生した。

【令和2年産かき】

8月の高温乾燥により日焼け果が多く発生した。一部の園地で落葉病、カキノヘタムシガによる落果が発生した。山間部でサルによる食害が発生した。

【令和2年産なし】

暖冬により休眠不足となり開花しない蕾が多く着果数が減少した。加えて開花期の4月中旬の低温と降雨の影響で結実不良となった。7月の多雨の影響で幸水で裂果が発生した。さらに同時期の多雨、低温と日照不足及び8月の高温の影響により、豊水にみつ症が発生し減収及び品質低下となった。

【令和2年産うんしゅうみかん、令和2年産いよかん】

8月の平均気温は平年比2.6℃高く、降水量は平年比11.7%で高温、小雨で推移したため、日焼け果が多く発生し小玉傾向となり減収となった。イノシシ・サル等による食害が各地で発生した。

区分	項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
				保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
半 相 殺 減 収 総 合 一 般	うんしゅうみかん (元年産)	令和2年5月28日	4,162,100		8,386,250	0	0		100
	うんしゅうみかん (2年産)	令和3年3月25日	4,224,150						
	いよかん (元年産)	令和2年5月28日	8,740						
	いよかん (2年産)	令和3年3月25日	5,170						
	指定かんきつ	令和2年5月28日	511,660						
	ぶどう	令和3年1月28日	1,490,190						
	なし	令和2年12月23日	744,430						
	もも	令和2年11月26日	2,044,470						
	かき	令和3年1月28日	529,560						
	くり	令和2年12月23日	85,480						
計		13,805,950	13,717,361	88,589	0		100		
樹 園 地	かき	令和3年1月28日	867,230	545,751	8,964	59,893		100	
	計		867,230	545,751	8,964	59,893		100	
樹 体	キウイフルーツ	令和2年7月30日	11,157,496	803,567	0	0		100	
	計		11,157,496	803,567	0	0		100	
果樹政府保険区分1		計	25,830,676	3,239,327	15,066,679	97,553	59,893	7,367,224	100
災 害 収 入	ぶどう	令和3年1月28日	404,241	108,915	254,481	38,541	2,304	0	100
	なし	令和2年12月23日	1,108,071	726,665	266,355	72,993	42,058	0	100
	キウイフルーツ	令和2年7月30日	4,625,714	2,782,501	1,443,808	0	0	399,405	100
	計		6,138,026	3,618,081	1,964,644	111,534	44,362	399,405	100

(4) 畑作物共済関係

(引受)

区分			項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘要
				人	a	kg	円	円	円	円	
令和2 年度	第一区分	大豆	東部	7	959.0	5,494	753,007				
			高松	27	581.1	3,810	3,231,345				
			中讃	3	40.5	268	276,844				
			仲多度	16	147.0	1,310	1,348,904				
			三豊	5	303.8	1,975	521,049				
	計	延実	57	2,031.4	12,857	6,131,149	299,252	232,423	531,675		

(参考)

大豆

項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	89.2%	115.9%	111.1%	88.3%	90.0%
事業計画対比		169.3%		134.9%	133.6%
10aあたり			63kg	30,182円	

引受の概況

【大豆】

令和2年産大豆の引受けは、栽培の取り止め、大規模農家の収入保険への移行により、引受戸数は7戸減少し、58戸（前年対比89.2%）となった。引受面積は白大豆で3.8ha増加、黒大豆で1ha減少し、合計では2.8ha増加の20ha（同115.9%）、共済金額は81万円減少し、613万円（同88.3%）となった。

(被害)

区分			項目	被害 組合員数	共済減収量 又は減収量	共済金	共済金 共済金額	摘要
				人	kg	円	%	
第一区分	大豆	東部	2	763	97,664	13.0		
		高松	7	367	347,907	10.8		
		中讃				0.0		
		仲多度	7	79	81,607	6.0		
		三豊	1	5	5,165	1.0		
		計	延実	17	1,214	532,343	8.7	

被害の概況

【大豆】

7月上旬の長雨により播種、移植期に土壌が過湿状態となり土壌湿潤害により根が傷んだ圃場があったほか、8月上旬から9月中旬の高温少雨の影響により着莢不良、生育不良が見られた。一部地域ではあるが、夕立等の風雨により倒伏し風水害が発生した。また、ハスモンヨトウ、カメムシによる食害が発生したが、通常災害となった。

(支払)

区分		項目	支払月日	実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金 共済金
				円	円	円	円	円	円	%
第一区分	大豆		令和3年2月25日	532,343	0	531,675	668	0	0	100
計				532,343	0	531,675	668	0	0	100

(5) 園芸施設共済関係

(引受)

施設区分		項目	組員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	棟	m <sup>2</sup>	円	円	円	円	円
ガラス室	I類									
	II類	36	103	56,325	688,208,975	589,477,658	220,660	137,062	357,722	
プラスチックハウス	I類									
	II類	939	2,596	769,895	2,094,200,001	1,708,946,910	14,336,617	8,621,999	22,958,616	
	III類	355	570	435,843	1,971,031,134	1,615,687,576	6,386,497	4,921,189	11,307,686	
	IV類甲	133	205	213,627	1,508,472,217	1,251,159,436	2,089,639	1,533,463	3,623,102	
	IV類乙	38	57	41,478	307,029,334	260,815,670	339,537	171,713	511,250	
	V類	30	47	43,559	354,730,390	304,627,154	119,763	74,116	193,879	
	VI類	48	326	58,846	133,188,512	106,607,312	657,303	309,235	966,538	
	VII類	2	2	730	720,993	576,794	1,728	1,371	3,099	
計		延実	1,581	3,906	1,620,303	7,057,581,556	5,837,898,510	24,151,744	15,770,148	39,921,892
		実	1,454							

支所		項目	組員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	棟	m <sup>2</sup>	円	円	円	円	円
東	部		280	722	298,268	1,425,401,182	1,216,180,882	4,125,637	2,572,743	6,698,380
高	松		195	460	208,793	1,075,474,217	960,811,250	3,296,107	1,719,972	5,016,079
小	豆		73	155	91,883	398,945,235	328,761,080	959,629	621,532	1,581,161
中	讃		328	746	304,737	1,031,142,460	823,800,659	4,862,449	3,319,417	8,181,866
仲	多		250	815	232,902	1,018,290,077	820,163,442	3,735,757	2,496,872	6,232,629
三	豊		455	1,008	483,720	2,108,328,385	1,688,181,197	7,172,165	5,039,612	12,211,777
計		延実	1,581	3,906	1,620,303	7,057,581,556	5,837,898,510	24,151,744	15,770,148	39,921,892
		実	1,167							

(参考)

施設区分		項目	1棟当たり平均		
			共済価額	共済金額	付保割合
			円	円	%
ガラス室	I類				
	II類	6,681,641	5,723,084	85.7	
プラスチックハウス	I類				
	II類	806,703	658,300	81.6	
	III類	3,457,949	2,834,540	82.0	
	IV類甲	7,358,401	6,103,217	82.9	
	IV類乙	5,386,480	4,575,714	84.9	
	V類	7,547,455	6,481,429	85.9	
	VI類	408,554	327,016	80.0	
	VII類	360,497	288,397	80.0	
計(平均)		1,806,857	1,494,598	82.7	

(参考)

項目	組員数	引受棟数	設置面積
	%	%	%
前年度対比	110.0	110.0	110.9
事業計画対比		96.5	

引受推進方策としては、昨年に引き続きJAの生産者部会等と「災害に強い施設園芸づくりに関する協定」を結び新規加入者の獲得を行った。令和2年度は新たに7部会と協定を締結、合計協定数は20部会となった。併せて、令和2年9月の制度改正で追加された小損害不填補の1万円特約や付保割合追加特約に付帯しての新規加入も多く見受けられた。小損害不填補1万円特約は引受棟数のうち3割以上を占める結果となった。

引受実績は実戸数1,167戸(前年対比110%)、棟数3,906棟(同110%)、面積1,620,303m<sup>2</sup>(同110.9%)、共済金額58億3,789万円(同128.8%)となり、前年度実績を大幅に上回る実績となった。

支所別では、全支所で顕著に実績が伸びており、引受棟数では東部支所で63棟増(同109.6%)、高松支所で73棟増(同118.9%)、小豆支所で15棟増(同110.7%)、中讃支所で109棟増(同117.1%)、仲多度支所で48棟増(同106.3%)、三豊支所で48棟増(同105%)という結果となった。共済金額についても、東部支所128.9%、高松支所194.3%、小豆支所128.5%、中讃支所111.7%、仲多度支所137%、三豊支所103%と全ての支所で前年度を上回る実績となった。

施設区分ごとでは、県内の6割近い引受となっているプラスチックハウスII類(パイプハウス)において実績が伸びており、戸数が939戸(前年対比109.1%)、棟数が2,596棟(同110.5%)、共済金額が17億894万円(同118.4%)となった。

引受の概況

園芸施設による安定した収益の確保と高付加価値経営を目指す新規就農者が増加しており、プラスチックハウスを中心に多数棟を所有する傾向にある。

県内で増加傾向にあるアスパラガス栽培の新設ハウスに対しては、「撤去費用」及び「復旧費用」を付加したセット推進を引き続き行い新規引受実績確保に努めた。

(被害)

項目		被害			損害の額	共済金						共済金		
		組合員数	棟数	附帯施設数		特定園芸施設	特定園芸施設 復旧費用	撤去費用	附帯施設	附帯施設 復旧費用	施設内農作物	付保割合 追加特約	合計	共済金額
施設区分		人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	円	%
ガラス室	I類													
	II類													
プラスチックハウス	I類													
	II類	115	156		13,872,322	11,087,021					29,541	11,116,562	0.65	
	III類	38	45		4,721,931	3,777,360						3,777,360	0.23	
	IV類甲	12	16	8	2,910,024	1,076,441			1,251,571			2,328,012	0.19	
	IV類乙	2	2		68,523	54,817					3,110	57,927	0.02	
	V類													
	VI類	4	12		269,306	212,084						212,084	0.20	
計		171	231	8	21,842,106	16,207,723	0	0	1,251,571	0	0	32,651	17,491,945	0.30

項目		被害			損害の額	共済金						共済金		
		組合員数	棟数	附帯施設数		特定園芸施設	特定園芸施設 復旧費用	撤去費用	附帯施設	附帯施設 復旧費用	施設内農作物	付保割合 追加特約	合計	共済金額
支所		人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	円	%
東部		22	27		2,256,413	1,804,239						3,110	1,807,349	0.15
高松		5	6		332,084	265,635						29,541	295,176	0.03
小豆		4	7		431,121	344,665							344,665	0.10
中讃		31	38		2,702,664	2,160,686							2,160,686	0.26
仲多度		42	79		8,402,015	6,713,547							6,713,547	0.82
三豊		55	74	8	7,717,809	4,918,951			1,251,571				6,170,522	0.37
計		159	231	8	21,842,106	16,207,723	0	0	1,251,571	0	0	32,651	17,491,945	0.30

被害の概況

令和2年度は、被害棟数が231棟、支払共済金は総額で1,749万円となった。

今年度の被害は、突風や台風などによる自然災害のみで、病虫害による被害は無かった。最も被害が多かったのが、令和2年9月7日に発生した台風10号による被害で、79棟に対し618万円の共済金を支払った。他には、令和2年の年末から3年の年始にかけて発達した低気圧による突風被害で69棟に対し512万円、令和3年2月17日頃に寒気団が到来したことによる山間部での雪害で13棟に対し74万円の共済金などを支払った。

特定園芸施設以外の被害では、附帯施設に落雷被害等が発生し125万円を支払った。

また、令和2年9月に新設された付保割合追加特約では2棟に対して32,651円を追加して支払った。

前年比で被害戸数が103戸（前年対比62.4%）、被害棟数が133棟（同63.5%）、支払共済金が927万円（同65.3%）の減少であった。また、撤去費用共済金や復旧費用共済金の支払いはなかった。

(支払)

実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金	
	保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金	
円	円	円	円	円	円	%	
17,491,945	879,013	16,612,932	0	0	0	100	



(6) 任意共済関係

1 建物共済

(引受関係)

支 所	項 目	引受棟数	共済金額	共 済 掛 金			1棟当たり 平均共済金額	保険料	保険手数料
				純共済掛金	賦課金	合計			
		棟	千円	円	円	円	円	円	
東	部	12,559	146,742,820	94,462,958	57,952,482	152,415,440			
高	松	19,541	262,349,540	137,941,976	97,786,832	235,728,808			
小	豆	1,484	16,552,100	10,193,384	5,962,103	16,155,487			
中	讃	17,367	211,978,550	116,693,640	80,635,290	197,328,930			
仲	多	15,390	181,148,100	96,208,652	67,436,804	163,645,456	全共済部分 327,506,433	全共済部分 116,904,386	
三	豊	25,806	332,604,600	168,250,675	122,778,734	291,029,409	全国連独自部分 13,138,942		
計		92,147	1,151,375,710	623,751,285	432,552,245	1,056,303,530			

引受の概況

令和2年度についても、前年度に引き続き総合共済の引受けが増加した。

増加した要因は、九州地方を中心に甚大な被害をもたらした令和2年7月豪雨や台風10号(920hpa)など、頻発する自然災害が要因のひとつと考えられる。

総合共済の実績は、引受棟数 5,245棟(前年対比 91棟増、101.8%)、共済金額は 504億円(同13億円増、102.7%)。火災共済では、引受棟数が 86,902棟(同 2,397棟減、97.3%)、共済金額は 1兆1,009億円(同 319億円減、97.2%)となった。

(参考)

項 目	共済金額 (千円)	前年度対比 (%)	事業計画対比 (%)	1 組合員当たり 共済金額 (円)
総 合	50,445,510	102.7	99.2	
火 災	1,100,930,200	97.2	99.7	
計	1,151,375,710	97.4	99.6	27,857,437

(事故関係)

支 所	項 目	事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支 払 共 済 金 (ロ)			保険金	被 害 率 (ロ) / (イ)
				火災	拡張担保	自然災害		
		棟	千円	円	円	円	円	%
東	部	26	274,900	45,851,030	910,637	3,682,457	50,444,124	18.3
高	松	18	276,450	94,606,046	2,237,405	704,719	97,548,170	35.3
小	豆	1	8,150		4,942		4,942	0.1
中	讃	26	370,610	59,194,096	1,594,955	420,495	61,209,546	16.5
仲	多	22	203,540	19,217,409	931,330	592,506	20,741,245	10.2
三	豊	51	569,190	129,213,762	4,753,684	638,576	134,606,022	23.6
計		144	1,702,840	348,082,343	10,432,953	6,038,753	364,554,049	21.4

事故の概況

令和2年度の支払実績は、129件、144棟(前年度 182件、204棟)が罹災し、支払共済金は 3億6,455万円(前年対比 121.9%)であった。

共済種類別は、火災共済が 83件、98棟、支払共済金は 3億4,794万円(前年度 106件、126棟、2億6,051万円)、総合共済は 46件、46棟、1,661万円(同 76件、78棟、3,846万円)であった。

罹災原因は、漏電 5棟、電気器具 4棟、たばこ 3棟、風呂かまど 3棟、コンロ 2棟、類焼 2棟、てんぷら油 2棟などであった。その内、全損事故に係る支払いは、11件、19棟、支払共済金は 2億9,953万円となっている。

車両等の衝突や落雷等の拡張担保事故では、67件、73棟、支払共済金は 1,043万円であった。

自然災害では、34件、34棟、604万円の支払いとなり、そのうち台風10号(9月6日～7日)など台風の損害は自然災害の約7割以上を占めている。

(建物共済原因別事故発生状況)

事故の原因	項 目	事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	保険金	被 害 率 (ロ) / (イ)	備 考
		棟	千円	円	円	%	
失	火	35	421,340	347,907,812		82.6	
類	焼	2	47,040	174,531		0.4	
火	災	計	37	468,380	348,082,343	74.3	
拡	張	担	73	882,210	10,432,953	1.2	
風	水	害	34	352,250	6,038,753	1.7	
計		144	1,702,840	364,554,049	109,366,152	21.4	

2 農機具損害共済  
(引受関係)

支所	項目	加入台数	共済金額	共 済 掛 金		1台当たり 平均共済金額
				純共済掛金	賦課金	
		台	千円	円	円	円
東 部		3,678	8,530,110	26,961,883	8,046,292	2,319,225
高 松		4,507	10,893,350	32,688,599	9,995,556	2,416,985
小 豆		230	289,160	968,460	266,739	1,257,217
中 讃		3,642	9,451,860	27,367,823	8,430,577	2,595,239
仲 多 度		2,681	7,011,300	21,402,950	6,566,949	2,615,181
三 豊		6,503	15,408,680	45,927,373	14,253,313	2,369,473
計		21,241	51,584,460	155,317,088	47,559,426	2,428,533

(注) 総共済掛金 202,876,514 円

引受の概況

損害共済の引受台数は、21,241台(前年対比 70台増、100.3%)、共済金額は 515億8,446万円(同 4億1,951万円増、100.8%)となった。

機種別加入状況は、乗用トラクター 9,494台(同 △15台、99.8%)、自脱型コンバイン 5,238台(同 △156台、97.1%)、田植機 2,673台(同 △3台、99.9%)で、この主要3機種合計で17,405台となっており、引受全体の82%を占めている。

(事故関係)

支所	項目	事故台数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金(ロ)	被 害 率 (ロ) / (イ)	備考
東 部		194	878,690	19,060,535	2.2	
高 松		235	896,350	30,480,098	3.4	
小 豆		12	21,560	536,350	2.5	
中 讃		148	607,280	9,869,250	1.6	
仲 多 度		176	788,560	26,929,779	3.4	
三 豊		295	1,160,300	44,005,304	3.8	
計		1,060	4,352,740	130,881,316	3.0	

事故の概況

事故台数は、1,060台(前年度 1,281台、前年対比82.7%)、支払共済金は 1億3,088万円(同 1億1,980万円、109.2%)となった。

機種別では、自脱型コンバイン 462台、6,524万円(前年度 602台、5,531万円)、乗用トラクター 438台、5,064万円(同 534台、5,345万円)、田植機 68台、596万円(同 56台、357万円)で、機種合計 968台となっており、事故全体の91%を占めた。

原因別では、稼働中の事故 1,041台、1億1,450万円(同 1,258台、1億1,305万円)、火災等の事故 17台、1,598万円(同 22台、673万円)、自然災害の事故 2台、40万円(同 1台、1万円)となった。

(参考)

項 目	加入台数	共済金額	手持共済掛金
	%	%	%
前 年 度 対 比	100.3	100.8	100.6
事 業 計 画 対 比	101.5	102.2	100.7

(農機具損害共済原因別事故発生状況)

事故の原因	項目	事故台数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金(ロ)	被 害 率 (ロ) / (イ)
衝 突 ・ 接 触		956	3,927,700	76,815,102	2.0
異 物 の 卷 込 み		52	236,270	4,354,295	1.8
墜 落 ・ 転 覆		33	76,770	33,329,181	43.4
獣 害		5	62,500	84,645	0.1
その他火災等の事故(獣害を除く)		12	46,650	15,899,051	34.1
自 然 災 害 の 事 故		2	2,850	399,042	14.0
計		1,060	4,352,740	130,881,316	3.0

稼働中の事故の内訳として、衝突・接触956台、7,682万円(同 1,160台、9,213万円)異物の巻込み 52台、435万円(同 61台、521万円)、墜落・転覆 33台、3,333万円(同35台、1,564万円)などとなった。

全損事故での支払いは 10台、3,366万円(同 5台、540万円)であり、内訳は火災事故が 5台、計1,089万円、墜落事故が 4台、計 779万円、転覆事故が 1台、1,498万円であった。令和2年度の損害率(支払共済金/純共済掛金)は 84.3%(前年度 77.6%)であった。

## (7) 農機具更新共済関係

(引受関係)

支 所	項 目	加入台数	共済金額	減価共済金額	共 済 掛 金		
					純共済掛金		賦課金
					損害部分	減価部分	
		台	千円	千円	円	円	円
東 部							
高 松		4	10,450	10,450	31,154	1,264,606	41,800
小 豆							
中 讚		2	2,460	2,460	7,316	296,604	9,840
仲 多 度		1	1,500	1,500	4,477	178,973	6,000
三 豊		1	2,400	2,400	7,128	273,672	9,600
計		8	16,810	16,810	50,075	2,013,855	67,240

(注) 総共済掛金 2,131,170 円

引受の概況

更新共済の引受台数は 8 台（前年対比 △6 台、57.1%）、共済金額は1,681万円（同 △1,498万円、52.9%）、減価共済金額は、1,681万円（同 △1,324万円、55.9%）となった。  
更新共済の機種別の引受は、乗用トラクター 4 台、乾燥機 2 台、もみすり機 1 台などとなっている。

(事故関係)

支 所	項 目	事故台数	期間満了台数	加入総共済金額(イ)	支払共済金		被害率(ロ)/(イ)
					災害共済金(ロ)	減価共済金	
		台	台	千円	円	円	%
東 部							
高 松		1	4	3,900	363,770	8,860,000	9.3
小 豆							
中 讚							
仲 多 度			2			4,380,000	
三 豊							
計		1	6	3,900	363,770	13,240,000	9.3

事故の概況

令和2年度の事故による支払台数は1台（前年度 1 台）、災害共済金は363,770円（同 52,800円）となった。

共済責任満了による支払いは6台（同 10台）、減価共済金は1,324万円（同 3,005万円）となった。事故と期間満了による総支払台数は 7 台（同 11台）、災害共済金と減価共済金を合わせた総支払共済金は 1,360万円（同 3,010万円）となった。

(参考)

項 目	加入台数	共済金額	手持共済掛金
	%	%	%
前 年 度 対 比	57.1	52.9	57.0
事 業 計 画 対 比	100.0	100.0	100.0